

2023.3.30 (木)
第 34 回例会
(通算3703回)

2022-2023 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「創り出そう身近な奉仕を 友情、愛情 そして熱意で」

第85代会長 滝越 康雄
副会長 清水 輝彦
幹事 中島 政徳
編集責任者 クラブ会報・雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町 5-3 ミツ輪ビル 2F
☎ 0154-24-0860 ☎ 0154-24-0411

2022-2023 年度
国際ロータリーテーマ



2022-2023 年度
R1会長 ジェニファー・ジョーンズ
第2500地区ガバナー
久木 佐知子 (旭川西 RC)

月間テーマ	水と衛生月間
本日のプログラム	釧路ロータリーカップアイスホッケー大会報告 (青少年奉仕委員会)
次週例会	市長講話 「令和5年度の予算に基づく釧路市の街づくり」 (プログラム委員会)

- ロータリーソング：奉仕の理想 ■ ソングリーダー：吉田 容広君
- 会員数 98 名
- ビジター なし
- ゲスト 北海道釧路工業高等学校 土居 功弥教諭

会長の時間

滝越 康雄会長



こんにちは。いつもと時間配分が違いますので、皆さんお食事は済んだと思います。一昨日、高校野球を見たのですが、

WBC の後の高校野球という違いが分かって論評しませんが、先に高校野球があったら良かったなあという感慨の違いがありました。

ロータリーの関係です。5月13日、白糠までの列車に乗っていただくのを一生懸命募っています。27日が締め切りだったのですが、まだ多少、皆さんご参加の意向がありましたら FAX をお待ちしております。私にとってこの会長挨拶やらせていただいておりますが、だんだん話の在庫少なくなってきております。私の過去の話ですが、秘中の秘というか、金庫の中、奥にしまっていた話を持ち出さざるを得ません。誰にも話していないと、またそのまま死んでしまったらもったいない話かなと思い、今日はその辺に触れます。私の同業会で日本 JC 保険部会に所属しておりました。その海外研修視察が2回にわたって執り行われ、第1回がアメリカ、第2回がヨーロッパということで、両方とも参加してまいりました。1991年のアメリカに行ったのですが、とにかく湾岸戦争の後で、アメリ

カが大変機嫌の良い時でした。ベトナム戦争で敗けたので負い目があったので、それを払拭するような非常ににこやかで明るいアメリカでした。同様に数年後、ヨーロッパ視察があったのですが、その中に「ロイズ訪問」という訪問場所が書いてあったので、これは二度と行けない所だ、よくもすごいコネで『ロイズ・オブ・ロンドン』という代理店組合に行けるようになったなということで参加してきました。

この2回とも団体のリーダーは女性で、元の旺文社の赤尾社長の秘書だった方で、なにせペラペラなものですから現地に着いて、公衆電話ボックスにスパッと入ってペラペラと、うらやましい限りでした。

当然、現地に保険会社の駐在員が付き添って来ていますが、私の会社の富士火災の駐在も担当でいましたので、いろいろ話を聞いてみますと、保険の考え方が全然違うのです。まず、向こうの駐在員がこぼすには、自動車保険を買えないこと。入る、入らないより買えないということで、チェックがうるさくて、とても難しい所だと。普段、生活していても、一回パトカーに捕まったらしいのですが、パトカーから降りて行ったらえらく怒られたそうです。よく映画のシーンで見たら、パトカーに掴まれたら、運転手さんは降りてこないで、窓越しに免許証見せたりしているじゃないですか。あれがマナーというか、決まりだそうです。

アメリカでは数日ニューヨーク中心にいましたから、自由な動きができなかったです。ある日の晩に中華料

理のレストランでの食後に、私がカセットテープなくなったので向かいのスーパーに買いに行きたかったのですが、通りが広いので走ったのです。走って駆け抜けて行ったら、ここに人がいたなという気がしたのですが、それは警察官だったのです。後でみんなが言っているのは「ピストルのフォルダの留め具を外して、撃つ体制でいた」と。通りを渡って止まっていたその間のこと何も知りません、言葉も通じないし。すぐ撃つ体制でいて、『地面に伏せろ』と言っていて、あんたは危なかったよ」ということでした。そういうものかと、知らないことは置いて、そんな体験がありました。その後の第2回のツアーでロンドンに行った時には、税関とかがうるさかったです。これはアイルランド紛争で、シティという金融街にここの半分くらいの大穴ができています。駐車中の車の爆弾テロでやられたということで、バスが止まる都度に非常にうるさかったです。ですから、歩くのが大変だったことを覚えています。世界ニュースのトップを目のあたりしまして、保険会社の事務所も全部の書類がぶっ飛ばされて悲惨な爆弾だったそうです。

ロイズに行きましたけれど、ロイズはタイタニック号が沈没した時に鳴らした鐘の傍で、触らせてもくれなかったです。大きい事故の時に鳴らすそうです。事務所の時にも、写真もダメなので、オーラをいただいて来ました。

ロイズというと、直接は日本の保険には関係ないのですが、宇宙、地震、戦争とかです。私がたまたま1つだけ関わったことがあります。それは釧路で動物のキリンを探していた時に、キリンが見つかって輸送中の保険を依頼されたのです。その時に、いろいろ捜しても普通では保険が手に入らないのです。よく聞いてみたら、日高の競馬の馬の動物保険でも保険料が違い、数千万円になるそうで、私どもが予算をつける十数万円どころの話ではなくて。あと、ロイズが関わって契約しているのはキグレサカスの動物を担当しているということをお聞きしました。

ロイズも明るい話ばかりではなくて、昔の奴隷船においては、自然死はダメだけど何らかの事情で溺死の場合保険の支払いが認められる、船の上からボンボン海に投げ捨てて、という歴史を耳にいたしました。

ロイズは桁違いなので、私どものレベルとは仕事上は関係ありませんけど、ロイズについて、私は日本人としてコンプレックスを感じたことがあります。地下の男子トイレに行ったら、日本人だけの踏み台があるのです。日本人は背が小さいので、小用を足すときの日本人専用の踏み台があったことを印象的に覚えています。

イギリスが終わってドイツのハンブルグに行ったのですが、ここのハンブルグの印象でいまだに覚えつついるのは、小さな代理店なのですが、小さいと言って

も2階建てでエレベーターがあるのですが、そのエレベーターにはドアがないのです。ドアがないし、エレベーターが止まらない。結局、飛び乗って、飛び降りるということで、この様子を目にした時は驚きを感じました。

ドイツの代理店で一生懸命に郵便を出していました。何をしているかと言ったら、例えば3月1日に契約した保険料を3月30日に請求書を出してお金をもらうというのです。日本ですと3月1日にお金をもらわなかったら保険はスタートしないのですが、「契約とキャッシュは別」というスタイルです。今は、どの保険を契約してもお金を取られないじゃないですか。これはこの時に学習したもので、その時のドイツツアーで参考にして持ち帰って、これはお金を代理店経由にすると不正が大きいので、そのお金が消えないうちに統一して保険がスタートしても、お客さんが保険料払わなくても中身が効いているというスタイルがこの時から始まっています。

ロイズ絡みで、ロイズに行った時の話といろいろな資料を見て面白いと思うのは、タイタニックの話です。私がイギリスに行った時のキーマンが1人いまして、その時の話で、ロイズもタイタニックも保険金詐欺の話はあります。これはなぜかということ、船会社の社長が記念の最初の航海に、いわゆる処女航海に乗船していないのです。乗船していないどころか、乗船直前でキャンセルして、有力者もキャンセルです。この辺、どうして降りるのかという疑問点が多いのです。この時の保険金が230億ということで、いろいろ話題になっていますが、外れてもいない、何か怪しいなということで。

この当時の船のファーストクラスといたら、プールに犬小屋まで乗せたり、船の中で新聞を発行した。それからこれは事故の時の原因に関係するのですが、双眼鏡がなかったと聞いています。管理責任者のロッカーのカギを持っている人が配置転換でうっかり下船したので、カギがなくて取り出せない。だから冰山とぶつかった時に双眼鏡がなかったのです。もうひとつの事故原因が、船長があまりにも自信過剰でフルスピードを許してしまって、やっちゃったというものです。

この当時の話の中で面白いのは、乗船名簿があまり正確ではない。偽名で乗船している人が多くて、あちこちから乗船しているのに乗船名簿は正確ではなかった。沈没で生き延びたのは32%。その時に助かった人で、水の中で2時間生き延びて助かった人はウィスキーをたっぷり飲んでいたので。そういう人がいたそうです。

保険業界独特の裏の話も含めて、方向はめちゃくちゃですけど、話題提供という意味で会長挨拶とさせていただきます。以上です。

転勤のご挨拶

株式会社北洋銀行釧路中央支店

常務執行役員支店長 織田 亨君



皆さま、3年間お世話になりました。転勤が決まってから連日の送別会、当然のことながらその後の2次会カラオケで声が枯れておりまし

て、大変申し訳ございません。

私は、営業店サポート部で審議役を仰せつかりました。主には営業店指導並びに指導するわけではないですが営業店長指導ということで本部に行っておりま

す。本当は先ほどニコニコにありましたけれど、釧路の支店長が終わりましたら銀行を退職して、劇団四季またはEXILEに入ろうと思っていましたが、「もうしばらく銀行にいれ」と言うことですので、それが終わりましたら挑戦してみたいなと思っています。もう1つ考えているのは、私の高校時代の友人が怪しげな芸能プロダクションやっています、彼に頼んで、当然そんなの俳優には絶対なれませんので、声優を目指して頑張っていくかなと思っています。もしそうなったら応援をよろしくお願

いしたいと思います。私の後任は、札幌駅南口支店の牧田支店長が担当させていただきます。当然のことながらロータリーでお世話になりますのでよろしくお願

いします。56歳で信頼の置ける後輩ですので必ずやみなさんに可愛がっていただけるかと思



います。私も3年間、この釧路、自然資源の素晴らしさ、食の素晴らしさ、何よりも素晴らしかったのはここに住んでいる皆さまの優しさ、そして情の深さ、大変ありがたく思っています。これからも釧路に来る機会がありましたら、また札幌に行きましても「釧路って素晴らしい所だよ」と思

サントリービバレッジソリューション株式会社

釧路支店支店長 田内 康章君

皆さま、こんにちは。感慨深いものがあるのですが、本来であればお一人お一人にお礼をしなければいけ

な場でご挨拶させていただきますことご容赦いただければと思います。

明日で釧路に着任してから丸3年になる

のですが、前任地の札幌から来た時は支店長という立場ではなかったので、業者会などに行ったことありますが、このようなロータリークラブのような社長の皆さまとこういう場でお会いすることがなかったので本当に最初は緊張しました。正直、来たくないという気持ち

がかなり強かったです。入会して半年後くらいから、杉村さんから「副幹事やってくれないか」というお話をいただきまして、本当に最初は全力で断っていましたが、副幹事やらせていただいた1年間はものすごく大変でしたけど、皆さんに顔と名前を覚えていただき、お声がけいただき、本当に楽しいロータリーライフとなりました。皆さまの仲の良い中でも規律や立ち振る舞いを培わせていただきました。そこ



も、私の釧路での一番の思い出となることができました。私の次の着任地は苫小牧となります。弊社は釧路以外のロータリークラブには入会して

いませんので、苫小牧でも入会できるように上の方と

戦っていかなければと思っています。後任は、佐々木が札幌から来ます。私と同じ39歳です。唯一の30代がもう1年伸びますので皆さま、私と同じように可愛がっていただければと思

います。私にとっては、ロータリークラブに入れたことが釧路で1番の思い出となりました。皆さまのますますのご健勝とご発展を願

いましてごあいさつとさせていただきます。本当に3年間ありがとうございました。

大地みらい信用金庫釧路支店

執行役員釧路支店長 吉田 容広君



皆さん、こんにちは。大地みらい信用金庫の吉田です。昨年の6月にこの場所

で入会のご挨拶をさせていただいたばかりですが、この度、4月1日の辞令で根室市にある本部に異動することになりました。

まさか自分が1年で動くと思っていないので、来年度はロータリーも一生懸命参加してもっともっと皆さんと仲良くなりたいたいと思っていただけども、叶わなかったことになりま

す。入会の時にお話もしましたが、実は私このクラブ、ロー



タリーは4つ目の所属ということになるのですが、この後の予定はございません。ですから、いったんお休みになるのですが、12年間の

最後が歴史と伝統のある釧路クラブで過ごせたことが何よりの思い出になると思います。

ほんの短い間でしたけれども大変お世話になりました。どうもありがとうございました。

■本日のプログラム■

釧路ロータリーカップアイスホッケー大会報告

釧路工業高等学校アイスホッケー部

監督・教諭 土居 功弥様

皆さま、こんにちは。ただいま、ご紹介いただきました釧路工業高校アイスホッケー部監督の土居と申します。本日はよろしくお



願いします。私の簡単な自己紹介をさせていただきます。現在、27歳です。釧路工業高校を卒業し、大学を出て縁があり母校に帰ってくることができました。本校に赴任して5年目になります。

ロータリークラブの会員さんで釧路工業高校卒業の方はどれくらいいらっしゃいますか。あまりいないですか。ありがとうございます。

この報告会に参加させていただくのは私自身2回目となります。本日は釧路ロータリークラブ例会の中で貴重なお時間いただき、また、大会報告の場を設けていただき感謝申し上げます。

さっそくではありますが、前回、出席させていただいた時と同様に、わずかな時間ではありますが本大会の様子を映像にまとめさせていただきましたので、そちらをご覧ください。

(ビデオ映像鑑賞)

私から大会のお礼と報告を述べさせていただきます。今大会は映像にもありましたとおり、例年と形式等は

異なる形での開催となりました。例年ですと、釧路のチームをはじめ、帯広や苫小牧、札幌、遠方からは栃木県の日光明峰高校さんが出場し、市内のリンクで数多くの熱戦を繰り広げてきました。今大会は新型コロナウイルスの影響もあり、普段関わることもない選手どうしの交流を図ること、それから互いに刺激し合うことで競技力の向上を図ることを目的とし、規模を縮小した形にはなりましたが、3年振りに大会を開催することができました。

各試合が均衡した試合になるように、釧路市内5チームを3チームに再編成し、総当たり戦で試合を行いました。映像にも載せましたが、初の試みとなるスキルコンテストも実施し、高校生のスピード感あるスケートティングやシュートもご覧いただけたかと思います。高校生のシュートで115キロと出ていましたが、北米のトップレベルになると160～165キロ。大谷翔平や佐々木朗希が投げるようなスピードでシュートが

どんどん飛んでくるようなスポーツになります。形は例年とは異なりましたが、普段は一緒にプレーすることがない違う学校の選手と同じチームで、チームメイトでプレーをする試合ができたことについてはとても貴重な経験を積ませることができ、大変意義のある大会になったと感じています。

私自身が感じたのは、試合中の選手同士の会話にあります。「次のシフトのフォアチェックはこうしよう」、相手へのプレッシャーのか



け方についてですね。それから「ブレイクアウトはこうしよう」と、サッカーでいうビルドアップのような攻める組み立ての形をどのようにするかという会話が自然に交わられていました。さらには、「さっきのシュート良かったよ」とか「あそこのプレッシャーもう少し行ってくれたら助かったよ」というプレーに関してのフィードバックなども数多く見られました。今大会の目的としていた選手どうしの交流を図ることと互いに刺激し合い、競技力の向上を図ることができたと私自身、実感しています。

また、大会当日は寒い中、開会式や閉会式のご臨席を賜り、試合を観戦いただき本当にありがとうございました。おかげ様で無事に大会を終了することができましたことを、この場を借りて厚くお礼を申し上げます。話は変わりますが、昨年の12月に全道大会、今年の1月にインターハイがここ釧路市で開催されました。全道大会とインターハイを制したのは残念ながらどちらも駒大苫小牧高校でした。

全道大会では武修館高校が準優勝、江南高校が3位と善戦しましたが惜しくも優勝することはできません

でした。インターハイでは武修館高校が準優勝、またメディアでも話題になりましたが湖陵高校が19年振りに単独校として出場し、選手がわずか7名で1回戦を突破するという明るい話題もありました。

また、昨日まで長野県軽井沢市で行われていた風越



カップ全日本少年アイスホッケー大会・小学生の部では、釧路選抜が準優勝、優勝は苫小牧選抜でした。それから1月に栃木県で開催された

全国中体連アイスホッケー大会では景雲中学校が連覇を達成しました。

それからこれも昨日までなのですが、釧路市で行われていた全日本少年アイスホッケー大会・中学生の部では釧路選抜が決勝で苫小牧選抜に延長戦の末、逆転優勝を果たしています。

こうした結果からも、釧路の高校アイスホッケー界がさらに飛躍していかなければならないこと。それから氷都釧路のためにもアイスホッケーをもっと盛り上げていかないといけないと改めて実感しました。そのた

めにも多くの選手が実戦の経験を積み、競技力を向上させること、そして地域や関係者など多くの方々に支えられて、アイスホッケーができていることに対して感謝の気持ちを育む教育的効果も期待でき、本大会の役割はとても大きなものになっていると感じています。

最後になりますが、釧路ロータリークラブの皆さまから応援されえるよう今後もこの大会の発展へ向けて頑張っていく所存であります。次年度の開催につきましては、大会規模を従来通りに戻すことを考えております。次年度の開催も強くお願い申し上げ、今大会の報告とお礼とさせていただきます。

本日はこのような貴重なお時間いただき誠にありがとうございました。

本日のニコニコ献金

■織田 亨君 3年間ありがとうございました。今しばらく銀行に勤めますが、その後は「劇団四季」または「エグザイル」に入る予定です、嫁が叶った際は応援よろしくをお願いします。

今年度累計 353,000円